

News Release



2023年10月24日

新潟国際情報大学開学30周年記念 公開討論会・シンポジウム開催について

新潟国際情報大学では、開学30周年記念事業の一環として、公開討論会と経営情報学部シンポジウムを開催いたします。“つなぐ　つなげる　つながる”をキャッチコピーに、人・地域・世界とのつながりを重視しながら、新潟の地で最先端の教育が受けられる大学として多くの若者を育成してきました。

これからも、地域とのつながりを大切にし、新潟で最先端の教育と実社会に活かせる知識が学べる大学として、地域に根ざした大学を目指していきます。

今回のイベントは、一般市民、本学関係者を対象とし、多くの方が参加できるイベントです。

【公開討論会】では、相手の揚げ足を取ったり、関係のない例を持ち出して反論したふりをする「論破ごっこ」の悲惨な現状を少しでもよくするために、「世界の語り方」についてことばの専門家をお招きして、討論していただく内容です。

日 時：2023年12月2日（土）14:00-16:00（開場13:00）

会 場：だいしほくえつホール

新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1〔第四北越銀行本店内〕

題 名：「世界の語り方」

登壇者：斎藤美奈子（文芸評論家）、武田砂鉄（ライター）

司 会：越智敏夫（新潟国際情報大学学長）

【経営情報学部シンポジウム】では、テーマを「科学とAI」-機械学習教育と生成AIの未来像　ヒトはAIを制御できるか？-と題して、「大学における機械学習・AI教育」と「AIと科学　機械学習と生成AIの未来」についてご講演いただきます。

日 時：2023年11月23日（木・祝）9:00-17:00

会 場：新潟国際情報大学新潟中央キャンパス講堂9階

新潟市中央区上大川前通7番町1169番地

テーマ：「科学とAI」-機械学習教育と生成AIの未来像　ヒトはAIを制御できるか？-

開催方法：対面参加とオンライン参加（Webex）のハイブリッド方式

詳細は、右記のQRコードからご確認ください。

ぜひ、公開討論会とシンポジウムについての取材をご検討いただき存じます。ご質問やご要望等ございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。

よろしくお願い申し上げます。

なお、国際学部シンポジウムは2024年3月の開催を予定しています。詳細が決まり次第、改めてご連絡申し上げます。

【問い合わせ先】新潟国際情報大学 総務課

〒950-2292 新潟市みずき野3-1-1

TEL 025-239-3111 FAX 025-239-3690 E-Mail somu@nuiis.ac.jp



以上



新潟国際情報大学 開学30周年記念 公開討論会

参加
無料

討論会
題名

「世界の語り方」

斎藤 美奈子 & 武田 砂鉄

ことばの使い方が荒れてきているように感じます。相手の揚げ足を取ったり、
関係のない例を持ち出して反論したふりをしたりする。まるで「論破ごっこ」です。
この悲惨な現状を少しでもよくするための「世界の語り方」について、
ことばの専門家であるお二人を迎えて、自由に討論していただきます。

司会・
コーディネーター

新潟国際情報大学学長
越智敏夫



日時 12.2 | 土 |
2023.12.2 | 土 |
14:00-16:00 (開場 13:00) 先着 250名

会場 だいしほくえつホール

新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1【第四北越銀行本店内】
会場についての詳細は[こちら](#)(ホームページ)



登壇者プロフィール

斎藤 美奈子(さいとう みなこ／1956年生まれ)

文芸評論家。新潟県新潟市出身。成城大学経済学部卒業。児童書の編集者を経て、1994年、『妊娠小説』で文芸評論家としてデビュー。朝日新聞書評委員、文藝賞選考委員などを務め、2008年4月-2012年3月朝日新聞の文芸時評を担当。著書多数。

武田 砂鉄(たけだ さてつ／1982年生まれ)

フリーライター、ラジオパーソナリティー。東京都東大和市出身。成城大学経済学部卒業。時事問題やノンフィクション書籍の編集者を経て、執筆活動に入る。2015年、『紋切型社会』で第25回Bunkamuraドウマゴ文学賞などを受賞。著書多数。

越智 敏夫(おち としお／1961年生まれ)

新潟国際情報大学学長。愛媛県西条市出身。立教大学助手、シカゴ大学研究員を経て、1996年、新潟国際情報大学に赴任、現在にいたる。その間、ニューヨーク大学およびノースカロライナ大学チャペルヒル校研究員、UCLA客員教授など。専門は政治学。

申込 下記QRコードまたはお電話(TEL:025-239-3111)からお申し込みください。

お申込み
はこちら



公開討論会の
詳細はこちら



| 主催 |



新潟国際情報大学
Niigata University of International and Information Studies

| お問い合わせ | 〒950-2229 新潟市西区みづき野3丁目1番1号

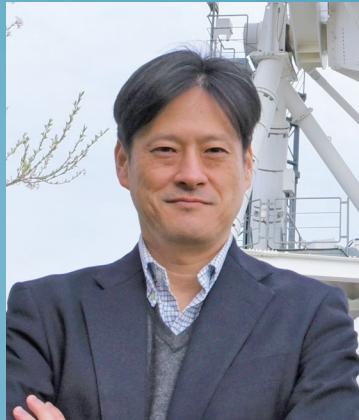
TEL:025-239-3111 メール:somu@nuiis.ac.jp

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、急遽変更または中止になる場合があります。

※変更または中止は、本学ホームページに随時公開しますので、ご確認ください。なお、当日、発熱など体調不良の方は、ご来場をお控えください。

「科学とAI」

機械学習教育と生成AIの未来像
ヒトはAIを制御できるか?



13:00-14:00

本間 希樹

国立天文台
水沢 VLBI 観測所所長・教授

基調講演 ブラックホール観測と機械学習

プロフィール

1999年東京大学大学院博士課程修了。同年国立天文台COE研究員。その後、助教、准教授を経て2015年より現在まで、国立天文台教授、水沢VLBI観測所所長を兼務。専門は電波天文学で、超長基線電波干渉計(VLBI)を用いて銀河系構造やブラックホールの研究を行っている。



16:00-17:00

山川 宏

全脳アーキテクチャ・イニシアティブ代表

超知能と人類の架け橋としてのヒト脳型AI

プロフィール

1965年生まれ、富士通研究所、ドワンゴ人工知能研究所長などを経て東京大学主幹研究員。全脳アーキテクチャ・イニシアティブ代表。専門は人工知能、特に、汎用人工知能、概念獲得、AIアライメント、意見集約技術など。

プログラム

午前の部

09:00
▼
12:00

南雲 彩花 14回のハンズオンによるAI実践教育:「人・AI協働」の入口に立つ
BSN アイネット技術開発部

齋藤 裕 学部生必修のデータサイエンス・AI教育動向整理
新潟大学ビッグデータアカデミーベーション研究センター特任准教授

中田 豊久 AI教育のためのゲームプログラミング
新潟国際情報大学経営情報学部准教授

湯川 高志 長岡技術科学大学における学部・修士・貫教育を見据えたAI技術の教育
長岡技術科学大学工学研究科教授

午後の部

13:00
▼
17:00

本間 希樹 【基調講演】ブラックホール観測と機械学習
国立天文台水沢 VLBI 観測所所長・教授

藤田 晴啓 Neuro92(1995)から生成AIの開発(2023)まで
新潟国際情報大学経営情報学部長

河野 一隆 CycleGANsを応用した文化財の画像復元
東京国立博物館学芸研究部長

市川 健太 ChatGPTの生成技術と社会への影響
BSN アイネット技術開発部マネジャー代理

山川 宏 超知能と人類の架け橋としてのヒト脳型AI
全脳アーキテクチャ・イニシアティブ代表

参加申込みは
こちら

オンライン参加
(Webex)
でのお申込み



対面参加
でのお申込み



シンポジウムの
詳細はこちら



参加無料

対面
先着 200 名

オンライン参加(Webex)は
定員なし

2023 11.23 | 木・祝 | 9:00 ▶ 17:00

対面参加とオンライン参加(Webex)のハイブリット方式による開催

新潟国際情報大学 新潟中央キャンパス講堂

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地 TEL: 025-227-7111



主催 |



新潟国際情報大学
Niigata University of International and Information Studies

お問い合わせ |

新潟国際情報大学総務課

〒950-2292 新潟市西区みづき野3丁目1番1号

TEL: 025-239-3111 メール: somu@nus.ac.jp

大学
HP

